『思いやりとあきらめない気持ちが命を救う』

寝屋川消防署　警備課本署　救助担当　消防士　金井（かない）　優太（ゆうた）(28)

《業務内容》

私が配属されている救助隊は、火災、交通事故、地震や風水害等様々な災害に対応します。火災であれば燃えているところに行って、そこで取り残されている人を助け出したり、交通事故であれば、車内に閉じ込められている人を助け出したりと災害現場の最前線で人命救助活動を行っています。人を思いやる強い気持ちと何事も最後まであきらめない気持ちを持って仕事に取り組むことが人の命を救うことに繋がると私は確信しています。

また、多種多様な災害において要救助者を救出する為に車両には 150 種類以上の資器材を積載しています。全ての資器材を習熟し、様々な救出方法を学び、訓練をすることで知識や技術の向上に努めています。災害に二つとして同じものはなく、訓練通り、マニュアル通りでは要救助者を救うことが出来ないことも多くある為、災害現場では常に様々な予測をして、柔軟に対応できるように意識しています。

《仕事に対するやりがい》

人の命を救うことは簡単な事ではありません。火災をはじめ、複雑多様化する様々な災害現場に対応することが求められます。現場の最前線での活動は、常に危険と隣り合わせです。どんなに過酷で危険な状況でも、私たち救助隊は決して諦めることはありません。そのために、救助隊では様々な状況を想定し日々訓練を行い、災害に備えています。

災害現場で初めて人の命を救うことができた時は、何事にも変えがたいやりがいと喜びがありました。日頃の訓練の成果が現場で発揮できたことで、私自身の成長にもつながり、大きな自信となりました。

また、私たちの日々の備えで市民の方々が安心して笑顔で暮らせることに直結していることを考えるととてもやりがいのある仕事だと感じます。

人の命を救うという一つの目標に向かって全隊員が全力で取り組んでいるからこそ隊員同士の絆も深いものがあります。災害現場の最前線で活動できることに誇りをもって、市民の方々の信頼と期待に応えられるよう日々精進していきます。